

東日本大震災の復旧状況を

海老名市が視察

7月2日(火)、神奈川県海老名市から、内野市長と倉橋市議会議長をはじめ20人の議員の皆様が、本市へ視察研修に訪れました。

海老名市とは、本年4月に本県の那珂市とともに3市間で

「災害時における相互応援に関する協定」を結ぶなどの友好関係を築いてきました。

今回の視察研修は、東海沖から四国沖の「南海トラフ」を震源とする巨大地震が懸念されるなか、「東日本大震災」を経験した生の声を聞き、災害時の参考にしたいと海老名市からの申し出で実施されたものです。

「未曾有」と「想定外」と言われた東日本大震災がもたらした甚大な被害を教訓に、研修では、災害時の応急復旧対応と防災行政無線デジタル化更新工



「お互い手を携えて助け合っていく関係を構築していきたい」とあいさつする中田市長

事や大型備蓄倉庫の建設など、防災基盤整備を計画的に進めている状況についての説明を受けました。

その後、被害を受けた真壁の町並みを視察し、歴史的建造物の修繕の様子などを熱心に見学

され、被災された市民の声に耳を傾けていました。これを機に、人口も環境もまったく違う市として、お互いについての理解を深め災害時に限らず、さらなる市民相互や地域間の交流を深め市民の皆様の安心・安全のくらしにつながるものと期待されます。

「お互い手を携えて助け合っていく関係を構築していきたい」とあいさつする中田市長



おっきくなあれ!



山中 陸ちゃん(写真中央)

平成24年7月30日生

(真壁町東山田地区)

おじいちゃんからひんご

いつも元気で、じぎやかな陸くん。大好きなボール遊びをしている姿は、みんなを笑顔にしてくれます。これからもたくさん遊んで一緒に笑おうね。

萩原 明日香ちゃん(写真中央)

平成16年4月20日生

萩原 美月ちゃん(写真右)

平成18年6月27日生

萩原 一輝ちゃん(写真中央)

平成20年11月11日生

萩原 優空ちゃん(写真左)

平成23年4月1日生

(真壁町羽鳥地区)

おとうさんからひんご

笑顔も泣き顔もバツルな4兄弟。あいがこうの気持ちをいつも忘れずに、自分らしく頑張っつね。困ったら相談しつねね♡

※このコーナーに掲載を希望の方は、秘書広報課(☎58-5111・75-3111)までお申し込みください。

広報 さくらがわ No.189 8月1日発行

発行：桜川市 / 月2回(1日/15日)
編集：市長公室秘書広報課
TEL：0296-58-5111・75-3111(代表)
FAX：0296-58-5115
〒309-1293 茨城県桜川市羽田 1023 番地
ホームページ <http://www.city.sakuragawa.lg.jp>
Eメール info@city.sakuragawa.lg.jp



【表紙】

6月28日、岩瀬体育館「ラスカ」で、高齢者の体力増進と交流を目的に市社会福祉協議会主催「第10回生きいきサロン大運動会」が開催され、約300人が参加しました。

今年は玉入れなどの競技のほか、ビニールや折り紙などを使った手作りの衣装でファッションショーを実施。高齢者の方たちが作成・モデルを担当し、「楊貴妃」(表紙写真)や「影武者」など個性豊かな18作品を披露しました。



この広報紙は、環境保護のために古紙配合率100%の再生紙と植物性大豆油インキを使用しています